

監査報告書

令和 7 年 2 月 14 日

施設部長 様

監査チーム

監査長 氏名 伊藤孝夫



主任監査員 氏名 渋谷英之



王禅寺処理センターの監査について次のとおり報告いたします。

記

1 実施結果

監査実施日：令和6年11月26日、28日、29日、12月4日、5日

今回の監査は、王禅寺処理センターのEMSが適切に構築及び運用されているかを確認するための更新監査である。

従って、監査対象は、全部門（EMS責任者、事務局、内部監査チーム、管理係、技術係、整備係、操作第1係、操作第2係、夜間運転監視等業務受託者1班、夜間運転監視等業務受託者2班、適正搬入等管理業務受託者）について実施し、監査の結果、適合と判断した。

また、監査による指摘事項の件数は以下のとおり。

ストロングポイント	2件
改善の機会	3件
改善指摘事項 カテゴリーB	5件
改善指摘事項 カテゴリーA	0件

なお、指摘事項の詳細は別添の「監査実施結果通知書（監査 FM008）」を参照

2 監査所見（改善提案等を含む）

(1) 運用面について

改善を要する事案があったが速やかに是正対応が図られ、施設の安定稼働と併せたEMSの運用がなされている。

さらに、ストロングポイントにも挙げたように組織体制の変更に伴い緊急事態の対応係も見直しがされており、整備係から操作係への応援体制を考慮しEMS責任者をはじめ組織で協議決定し、必要な緊急事態訓練を特定し対応することで緊急事態の低減を行っていた。また内部コミュニケーションの確立が有効に維持されてい

※ 主任監査員は、監査結果及び監査チームで是正対応の検証結果等を反映した報告書を作成し、監査長へ報告する。

監査長 → 施設部長 → 評価委員会

(5年保存)

ることも確認できた。

今後もより施設の安定稼働に向けて、応援体制に沿った教育訓練の項目を精査することが望まれる。

(2) 改善提案について

今回の不適合に対し、是正対応を確認したところ、原因のほとんどが、担当者の理解不足や認識不足により不適合となっていた。今後も新任係長や新任事務局員がいる中でEMSを運用していくことが考えられるため、組織として十分な引継ぎを行うとともに審査員補取得者や経験者が効果的にサポートできる体制を作り、人事異動があっても継続的に環境管理ができるように組織一丸となつてのシステム作りが望まれる。

(3) 今後の取組みについて

今年度から新たに設定した目的について、達成させるための目標実施計画の設定や行動内容を精査し、管理可能な指標を設定することで効果的な取組となることを期待する。

3 是正処置

(1) 是正処置記録提出日 令和 6年12月27日

EMS 監査の指摘に対応した改善の機会対応記録及び是正処置記録が全て提出された。

(2) 是正対応確認日：令和 7年 1月23日、31日

改善の機会対応記録及び是正処置記録についての確認を監査チームにて実施し、指摘に基づく対応が全て完了していることを確認した。

(3) その他：なし

以上

※ 主任監査員は、監査結果及び監査チームで是正対応の検証結果等を反映した報告書を作成し、監査長へ報告する。

監査長 → 施設部長 → 評価委員会

(5年保存)